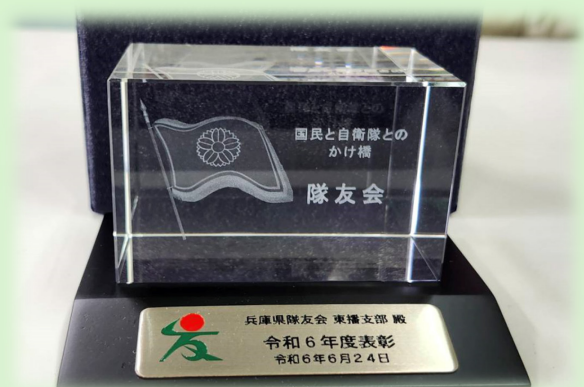
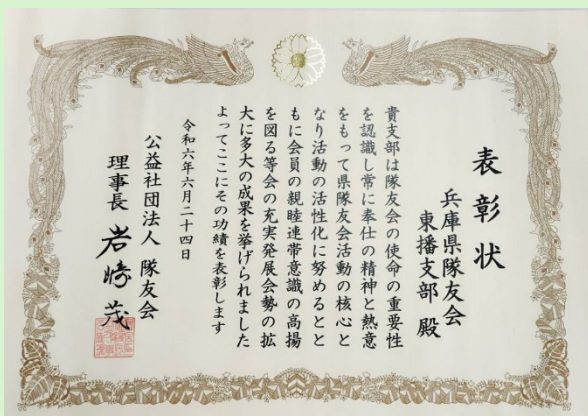


隊友会理事長表彰（団体）を受賞

～ 東播支部全会員努力の成果 ～

東播支部（支部長 石田 真一）は、令和6年6月30日に神戸市にある兵庫県民会館で行われた令和6年度兵庫県隊友会総会に参加した。総会においては、物故者、全国で殉職された隊員の方々及び能登半島地震により被災された方々を偲び参加者全員による黙とうから始まり、県隊友会長挨拶の後に表彰が行われ、隊友会理事長表彰を当支部の中田 清和理事役が、県隊友会長表彰を原田理事役と木村 龍朗会員が受賞（木村会員は所要により不参加）されました。その後は昨年度の事業報告、決算・会計監査報告の後に本年度の活動方針及び予算案の審議が済々と行われました。総会終了後に兵庫地方協力本部長による講話を頂き、懇親会に移行しました。

理事長表彰（団体）受賞しました！



理事長表彰 受賞 中田 清和 理事役



県会長表彰 受賞 原田 剛 理事役



懇親会においては、多くの国会議員・県議会議員・市議会議員の先生、各部隊長及び業務隊長等が参加され、盛大な懇親会が行われました。

この懇親会において、隊友会理事長表彰（団体）の伝達が兵庫県隊友会の小川会長から行われ、自衛隊では川西駐屯地に表彰伝達、続いて東播支部に対する伝達があり、石田支部長が表彰状を受領しました。

これは、平成6年に東播支部が創設された以降、初めて頂いた隊友会本部からの表彰です。この貴重な表彰受賞に至ったのは、創設以来支部活動に携わられた先人のご尽力の積み重ねと、現在の支部会員の熱意ある活動とその内容の情報発信が本部に認められた賜物です。支部創設から今に至るまで脈々と受け継がれたその精神を継承することは言うまでもなく、青野原駐屯地を起点として地域に密着し、支部の会員相互のつながりが強く、「国民と自衛隊の架け橋」という目的を達成するため、各種活動を推進しています。中でも支部が行う計画には隊員及びその家族と共に楽しめる行事を盛り込んで、支部と自衛隊との一体化を図っています。

更に今年は、家族支援事業の元年度と位置付けて、支部会員全員を対象とした災害安否確認連絡訓練を行い、連絡網の確保を行うことで家族支援事業が全うできる

体制確立を図ります。

今回頂いた表彰に満足するのではなく、更に会員一同で楽しくやりがいある支部活動にして行きましょう。

懇親会で団欒する支部会員の面々 1



懇親会で団欒する支部会員の面々 2

